

# 通信・信号・計装ケーブル用 レジン注入形ケーブル接続キット

# セルパック



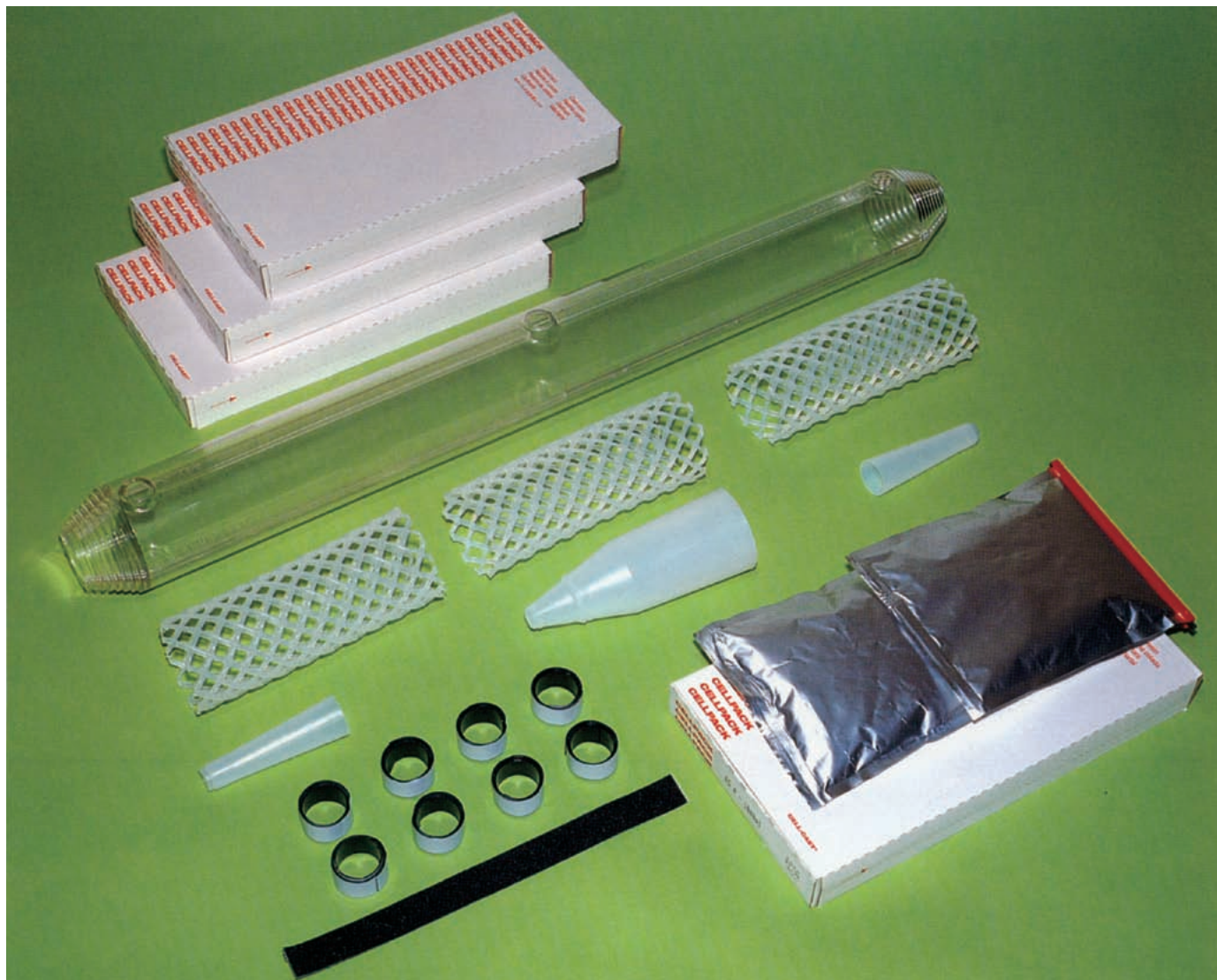
## CELLPACK

セルパックは低電圧電力ケーブルならびに制御、計装ケーブル用の直線、分岐接続に使用する、レジン注入形の接続キットです。セルパックはその簡便性から世界各国で幅広く使用されて累計400万キット以上の実績があります。

### 特 長

1. 接続作業が簡単で短時間にできます。
2. レジンは2液の所定量が一つの袋に収納されており、ゴム紐とプラスチック棒ではさんで仕切っておりますので使用時にはゴム紐とプラスチック棒を外すことにより袋が破れることもなく容易に混合できます。
3. 硬化温度が低く、かつ収縮性の少ないレジンを使用しています。
4. 流動性の良いレジンですので注入用の特殊工具は不要です。しかも高い水密性を持っています。
5. ケースは耐候性に優れ、かつ透明で強靱なポリカーボネート樹脂、レジン硬化後もゴム弾性を持つ、ポリウレタン樹脂を使用していますので、接続部は外部衝撃に対しても破損することなく、高い機械的強度を持っています。

# ケーブル接続作業を簡略化。だから世界に

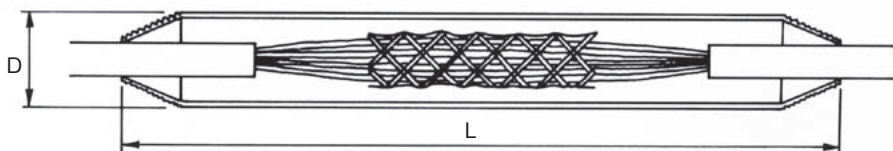


キットの構成材料は、ケース、レジン、セパレータ、テープ、サンドクロス、レジン注入用じょうごが入っています。  
 (ただし、MOタイプにはセパレータは使用しないので入っていません。)

※セパレータは写真と異なる場合があります。

## 通信用セルパックの種類と選定

- ・型番の選定はケーブル外径の他、接続部の大きさ、ケースのスペースを考慮して決めてください。
- ・汎用ケーブル接続部の型番選定は別表を参照ください。



### ●通信用セルパックの寸法表

Type	L (mm)	D (mm)	適用ケーブル外径 (mm)	重量 (kg)
M 0	185	40 (33)	6 ~ 15	0.4
M 1-T	240	46 (29)	9 ~ 22	0.6
MZ 1	400	47 (29)	10 ~ 30	1.2
MZ 2	500	58 (39)	15 ~ 40	2.4
MZ 3	600	68 (47)	20 ~ 50	3.5
MZ 5	800	89 (67)	40 ~ 70	7.9

表中の( )内寸法はセパレータ内径寸法です。(MOタイプはケース内径寸法)

# 400万キット以上の実績。セルパック

## ●(ひねり半田+混和物入PEスリーブ)接続選定表

ケーブル種別 導体径 対数	CCP-P, CCP-AP				CPEV, CPEE				KPEV, KPEE			KPEV, KPEE (撚り心線)					
	0.4	0.5	0.65	0.9	0.5	0.65	0.9	1.2	0.65	0.9	1.2	0.3mm <sup>2</sup>	0.5mm <sup>2</sup>	0.75mm <sup>2</sup>	0.9mm <sup>2</sup>	1.25mm <sup>2</sup>	2.0mm <sup>2</sup>
3					M 0	M 0	M 0	M1-T	M 0	M1-T	M1-T	M 0	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T
5					M 0	M 0	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	MZ 1
7					M1-T	M1-T	M1-T	MZ 1	M1-T	M1-T	MZ 1	M1-T	M1-T	M1-T	MZ 1	MZ 1	MZ 1
10	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	MZ 1	MZ 1	M1-T	MZ 1	MZ 1	M1-T	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 2
15					M1-T	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 2
20	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 2
25					MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 3	MZ 3
30	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 1	MZ 2	MZ 3	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 3	MZ 3	MZ 3
40	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 3	MZ 2	MZ 2	MZ 3	MZ 2	MZ 3	MZ 3	MZ 3	MZ 3	MZ 5
50	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 2	MZ 3	MZ 3	MZ 2	MZ 3	MZ 5	MZ 2	MZ 3	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 5
60									MZ 2	MZ 3	MZ 5	MZ 2	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5
70									MZ 3	MZ 3	MZ 5	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5
75					MZ 2	MZ 3	MZ 3	MZ 5									
80									MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5	
90									MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5	
100	MZ 2	MZ 3	MZ 3	MZ 3	MZ 3	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 5		
150					MZ 3	MZ 5	MZ 5										
200	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5	MZ 5											

注)しゃへい付ケーブル(例:CCP-AP、CPEV-Sなど)の選定は、「M0キット」のみ「M1-Tキット」にランクアップして選定してください。

## ●TCコネクタ接続選定表

ケーブル種別 導体径 対数	CCP-P, CCP-AP			CPEV, CPEE	
	0.4	0.5	0.65	0.5	0.65
3				M 0	M 0
5				M 0	M 0
7				M 0	M1-T
10	M 0	M 0	M1-T	M1-T	M1-T
15				M1-T	M1-T
20	M1-T	M1-T	M1-T	M1-T	MZ 1
25				MZ 1	MZ 1
30	M1-T	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 1
40	MZ 1	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 2
50	MZ 1	MZ 1	MZ 2	MZ 2	MZ 2
75				MZ 2	MZ 3
100	MZ 2	MZ 2		MZ 3	MZ 3
150				MZ 3	MZ 5
200	MZ 3	MZ 3	MZ 5	MZ 5	MZ 5

注)しゃへい付ケーブル(例:CCP-AP、CPEV-Sなど)の選定は、「M0キット」のみ「M1-Tキット」にランクアップして選定してください。

## ●分岐接続

分岐接続の型番については、P11をご参照ください。

## ご使用に際してのお願い

- 心線接続コネクタ、PEスリーブ類、しゃへい付ケーブルのボンド線類、半田、ペーストは別途ご用意ください。
- 本選定表の接続段数(混和物入PEスリーブ、TCコネクタを位置させる個所数)は、「接続寸法」をご参照ください。
- 本選定表以外の心線接続方法の場合は、お問い合わせください。なお、3M社製UR、ULG型コネクタを使用する場合は、(ひねり半田+混和物入PEスリーブ)接続選定表をご参照ください。

## ⚠ レジン取扱い上の注意

- レジンパックを直射日光下に放置したり高温下に保管しないでください。
- 冷寒時に(10℃以下)使用する場合は、レジンパックを20℃以上に保温(例えばふところに入れて保温)してから使用してください。ただしパックを直接炎であぶることは避けてください。
- パック中央のゴム仕切りを取り外し、パックを手ぬぐいをしぼるように握り、交互にしぼりながらレジンを往復させて混合します(40回程度、混ぜ残しのないように)。混合する時パックのコーナーにあるレジンが混ざりにくいので時々丸棒のようなものでシゴいてください。
- 接続部にレジンを注入する時、ケースやケーブル表面の油またはほこりを清掃してから注入してください。また、雨天時にはテントなどを張って浸水を防いでください。
- レジンが目に入った場合は、すぐに水で洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 加温する場合、レジン水と反応するため、お湯の使用は避けてください。

## 通信用セルパックの性能

### 接続部としての特性

セルパックを使用した接続部は、次のように極めて優れた特性を持っています。

試験項目	試験条件		試料1 (MI-T)	試料2 (MI-T)	試料3 (MI-T)	試料4 (MI-T)
AC耐電圧試験 (2.0kV/1分→4kV/2秒)	常温水中24Hr浸漬後 (導体相互、導体-接地間)		合格	合格	合格	合格
絶縁抵抗試験	常温水中 24Hr浸漬後 1000Vメガー	相間	∞	∞	∞	∞
		心線-活アース間	∞	∞	∞	∞
ヒートショック試験 (1000Vメガー測定)	-30°C 2Hr (恒温槽) →常温2Hr→70°C温水 2Hrのヒートサイクル 各サイクルごとに常温時 に6D径の曲げ6回行う。	初回	∞	∞	∞	ヒートショック ×10 ∞ ×20 ∞ ×30 ∞ ×40 ∞ ×50 ∞ ×60 ∞
		5回	∞	∞	∞	
		8回	∞	∞	∞	
		10回	∞	∞	∞	
常温水中浸漬	×20日間 (毎日1000Vメガー測定)		∞	∞	振動試験 1×10 <sup>6</sup> 回後 (水中24Hr浸漬) ↓ 3×10 <sup>6</sup> 回後 (水中24Hr浸漬) ↓ 5×10 <sup>6</sup> 回後 (水中24Hr浸漬)	×30 ∞
振動試験	振巾±10mm 5Hz×10 <sup>6</sup> 回					×40 ∞
常温水中浸漬	×24時間 (1000Vメガー測定)					×50 ∞
ガスリーク試験	2kg/cm <sup>2</sup> (G)水中		漏れなし	漏れなし		∞
長期水中浸漬	各試験終了後連続浸漬 (2年6ヶ月)		∞	∞	∞	∞

- 注) 1. 各試験は同一試料を用いてシリーズに行った。  
2. 使用ケーブルは、0.9mm 10対CCP-APケーブル

### レジンの特性

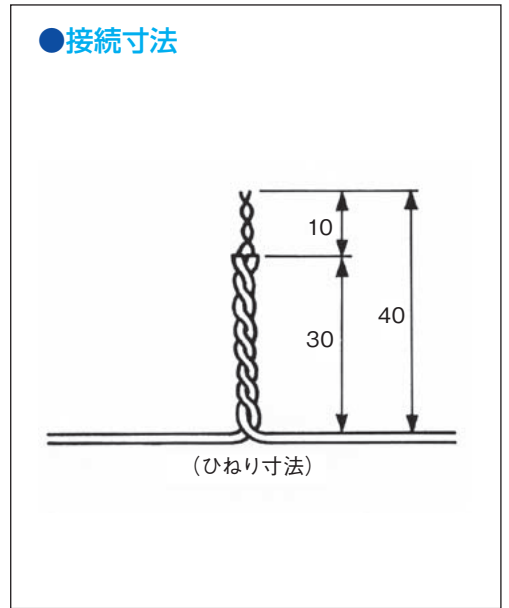
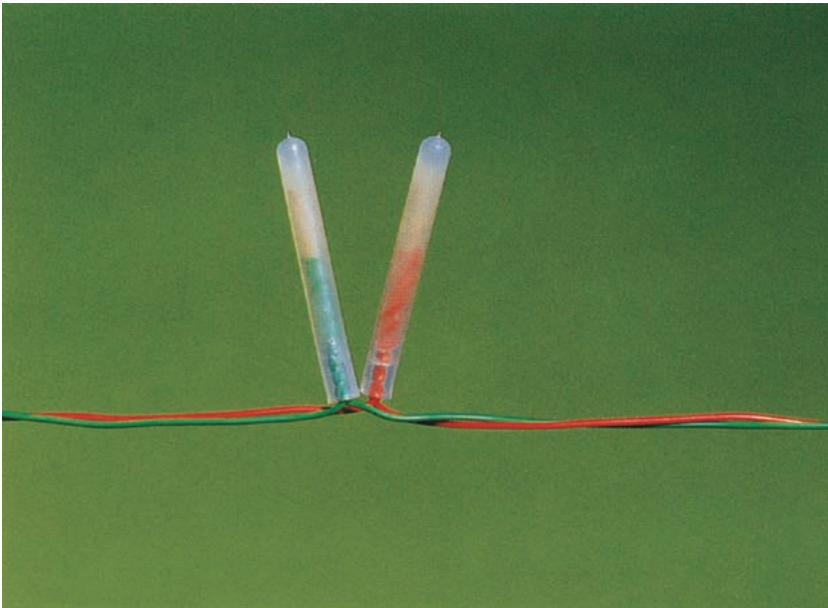
項目	単位	試験方法	特性
比重	—	水中置換法	1.1
引張り強さ	MPa	JIS K 6911	15
衝撃荷重	kg・m/cm <sup>2</sup>	DIN-53453	>20
硬度	ショアD	ショア硬度計	55
交流耐電圧	kV/mm	JIS K 6911	>20
体積固有抵抗	Ω-cm	JIS K 6911	10 <sup>13</sup>
誘電正接	—	JIS K 6911 (23°C、50Hz)	0.07
誘電率	—	JIS K 6911 (23°C、50Hz)	6.3

セルパックは、硬化時の発熱温度が低く、レジンを注入後、すぐに通電ができます。  
難燃ケーブルの接続材としても、使用できます。

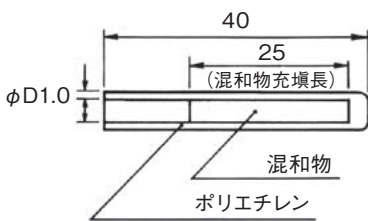
## 心線接続

セルパックは次の導体接続を標準として型番の設定を行っています。

### (ひねり半田 ➡ 混合物入PEスリーブ) 接続

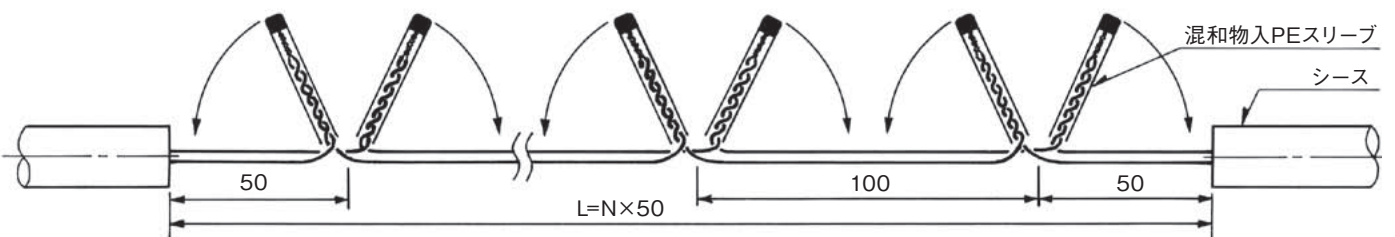


### ●混合物入PEスリーブ寸法

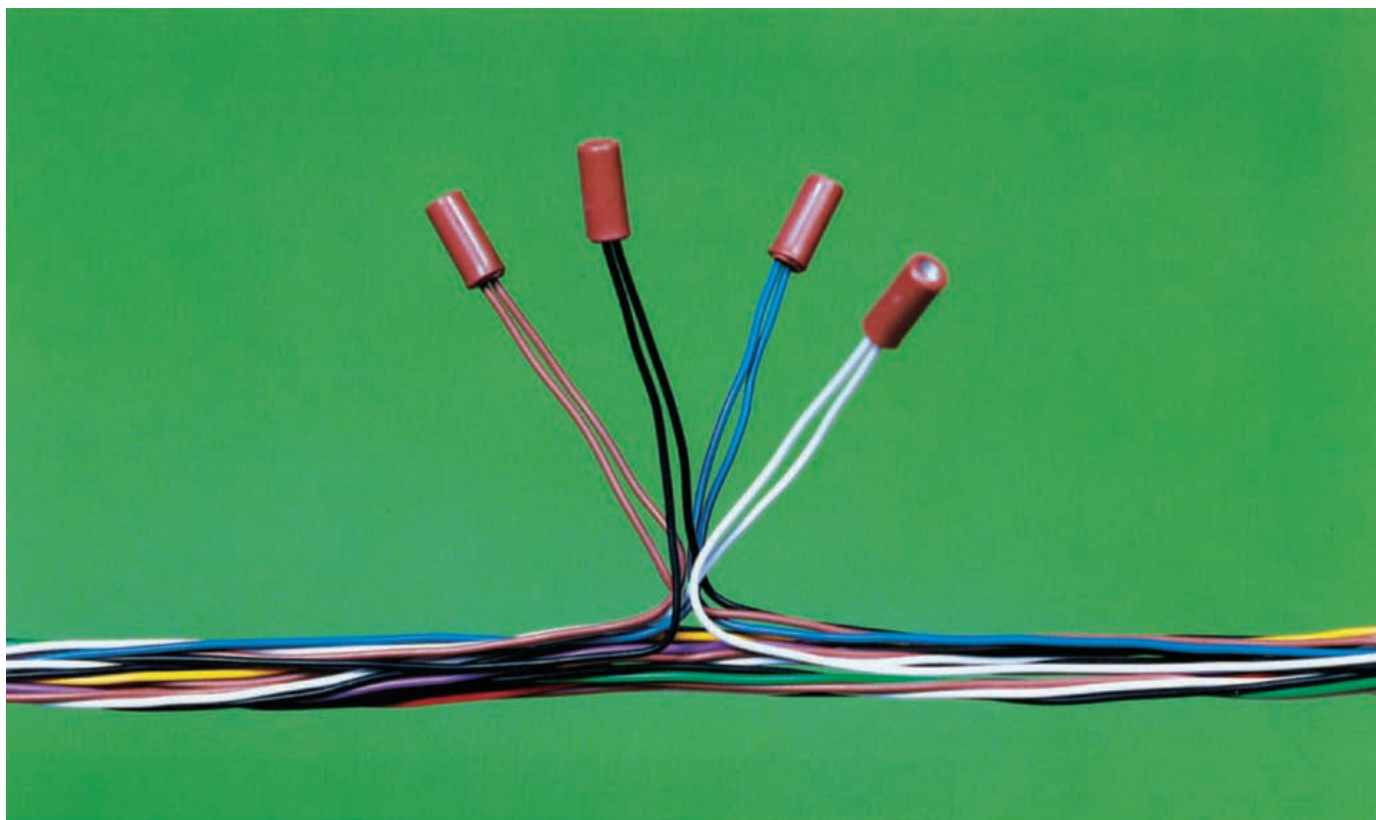


型番	D (mm)	適用心線サイズ			
		CCP-P (mm)	CPEV (mm)	KPEV (mm)	KPEV (mm <sup>2</sup> )
25 型	2.5	0.65以下	0.5	—	—
30 型	3.0	0.9	0.65	0.65	—
36 型	3.6	—	0.9	—	0.3
40 型	4.0	—	—	0.9	—
50 型	5.0	—	1.2	1.2	0.5、0.75
60 型	6.0	—	—	—	0.9、1.25
65 型	6.5	—	—	—	2.0

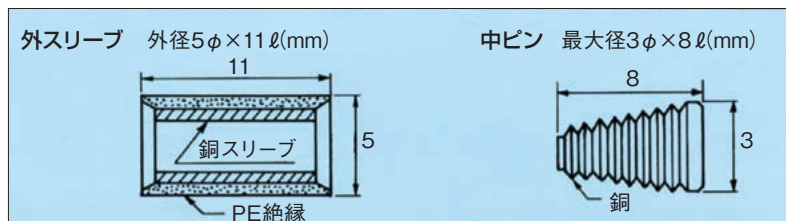
Type	接続段数 (N)	L (mm)
M 0	2	100
M1-T	2	100
MZ 1	6	300
MZ 2	8	400
MZ 3	10	500
MZ 5	12	600



## TCコネクタ接続



### ●コネクタの構造、寸法



### ●適用心線

導体径	絶縁
●銅導体 0.32~0.65(mm)	紙 PEF、PE、 PVC
●アルミ導体 0.5~0.8(mm)	

### ●カートリッジの着脱操作



1. クランプ、心線ガイドを引き上げ、スリーブ受けを倒す。



2. カートリッジ(時計回り)の第1ピンを真中にして、送りガイドにセットする。

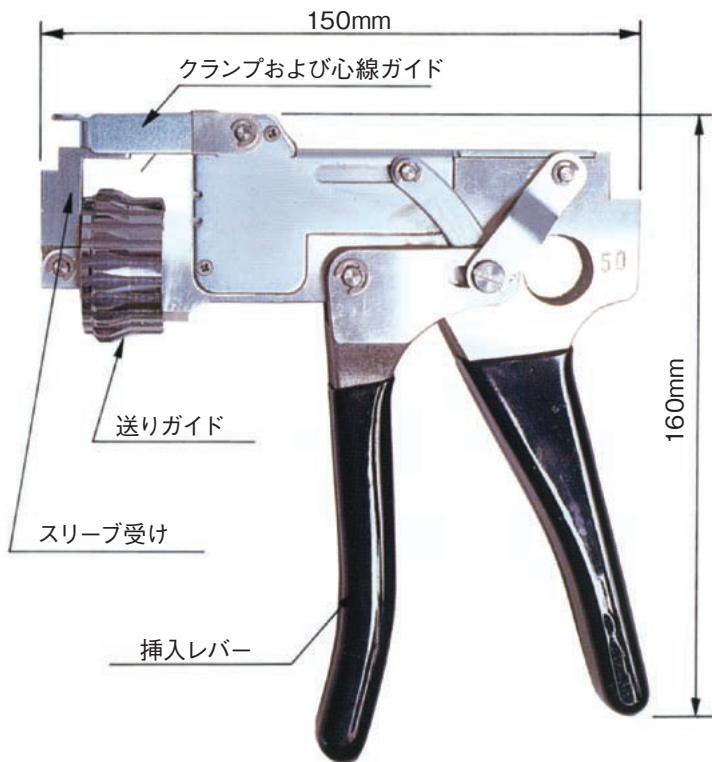


3. スリーブ受けを引き上げ、クランプ、心線ガイドを戻しセットする。

●カートリッジ

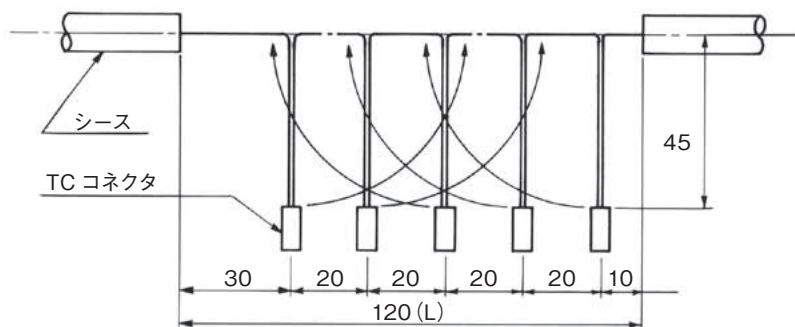


●P-皿型手工具構造・寸法



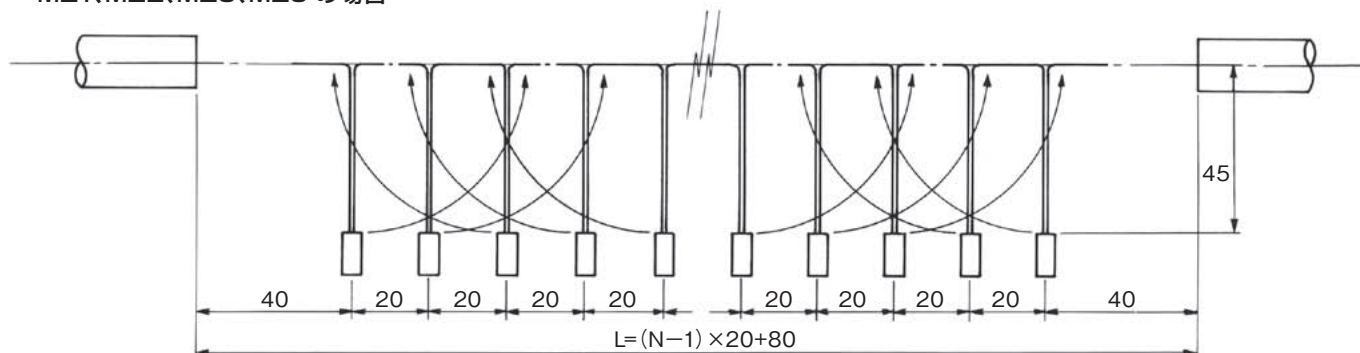
●TCコネクタ接続方法

MO、M1-Tの場合

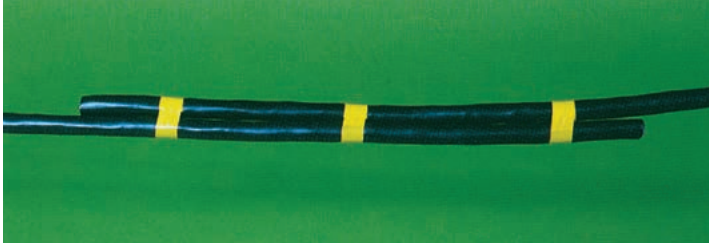


Type	接続段数N	L (mm)
M 0	5	120
M1-T	5	120
MZ 1	10	260
MZ 2	15	360
MZ 3	20	460
MZ 5	30	660

MZ1、MZ2、MZ3、MZ5の場合

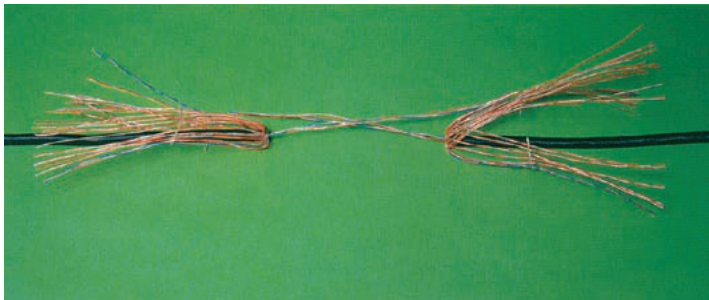


## 作業手順 (ひねり半田+混入物入PEスリーブ)接続の場合……CPEV 0.9mm 20Pの例



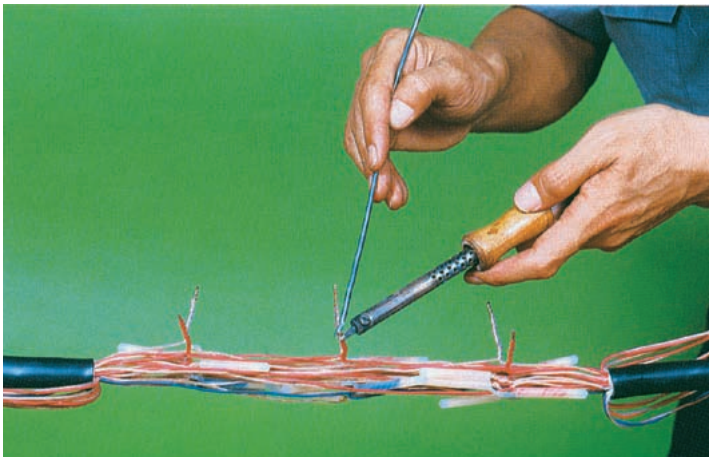
### ①ケーブルの切断

- 心線の接続に必要な長さだけケーブルを重ねて残りを切断します。
- あらかじめセパレータをケーブル上に挿入しておきます。(MOはセパレータを使用しません。)
- ケーブルシースの切断点にPVCテープなどで標識し、ケーブルシースを剥ぎ取ります。



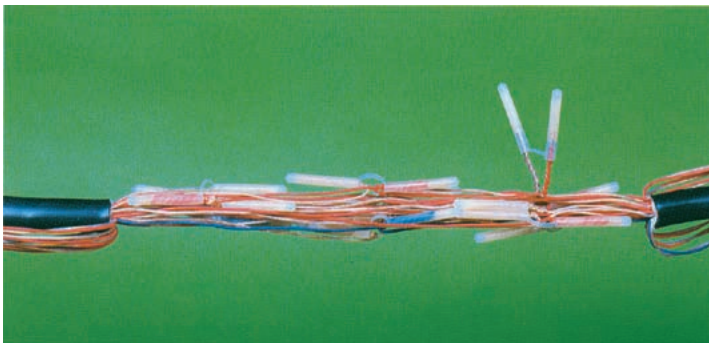
### ②色別合わせと編み出し

- 両ケーブルの色別を正確に合わせるために両ケーブル共に基準となる色別から順に写真のように編んでおきます。



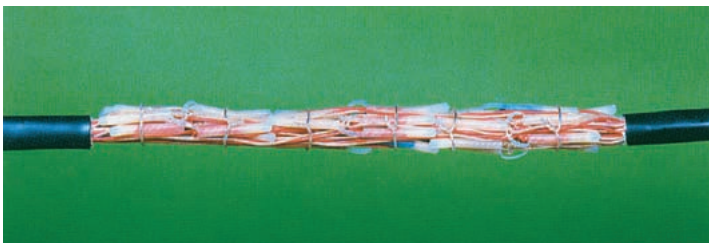
### ③心線の接続

- 中心の心線から順に絶縁を剥ぎ取り、燃合わせた心線の露出部の先端を半田付けします。



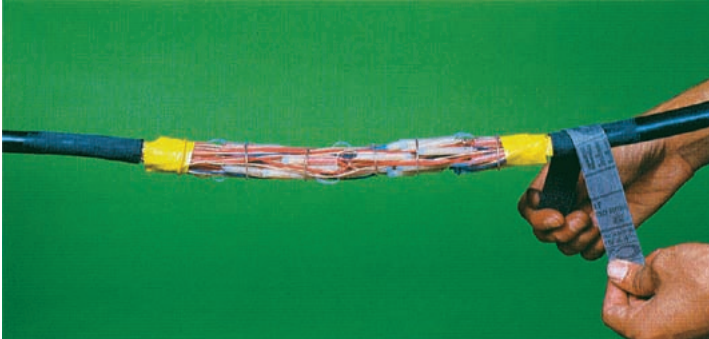
### ④線心絶縁処理

- 各線心共に混和物入PEスリーブを覆せ、写真のように両側に折り返しておきます。



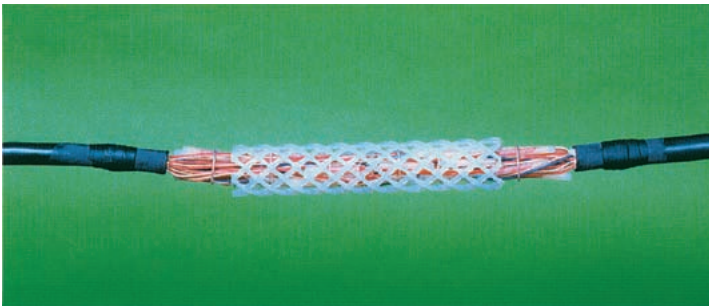
### ⑤線心の集束

- 各線心を集束させ、混和物入PEスリーブの部分を軽く(セパレータが挿入できる程度に)バインドします。



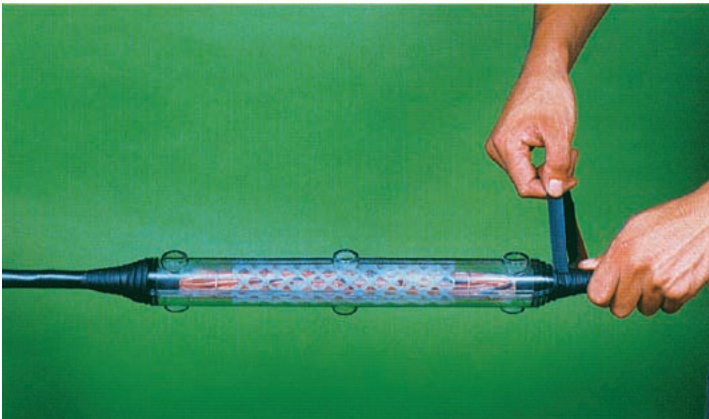
### ⑥シースのサンドクロス掛け

- 接続部両端をPVCテープなどで保護し、ケーブルシース上を約100mmサンドクロス掛けします。



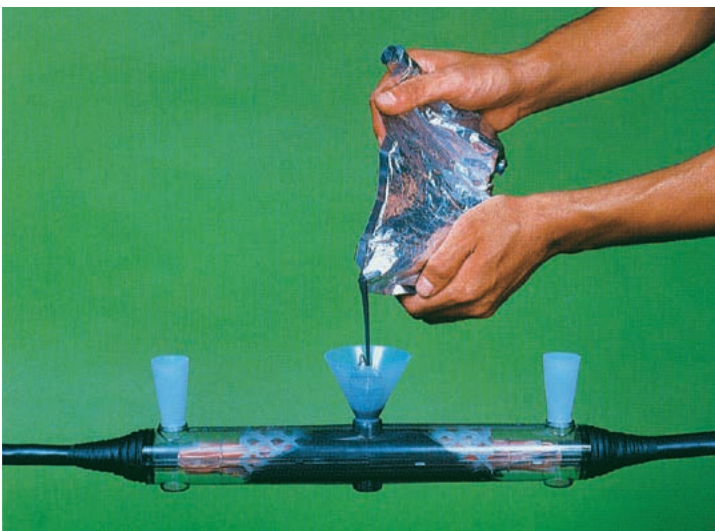
### ⑦セパレータの取り付け

- 線心接続の中央にセパレータを移動させます。
- 接続部両端のシース上に、保護ケースの内径に合わせてテープを巻きます。



### ⑧保護ケースの取り付け

- ケースの接続部に取り付け、その両端にレジンの流出防止のためにテープをしっかりと巻きます。



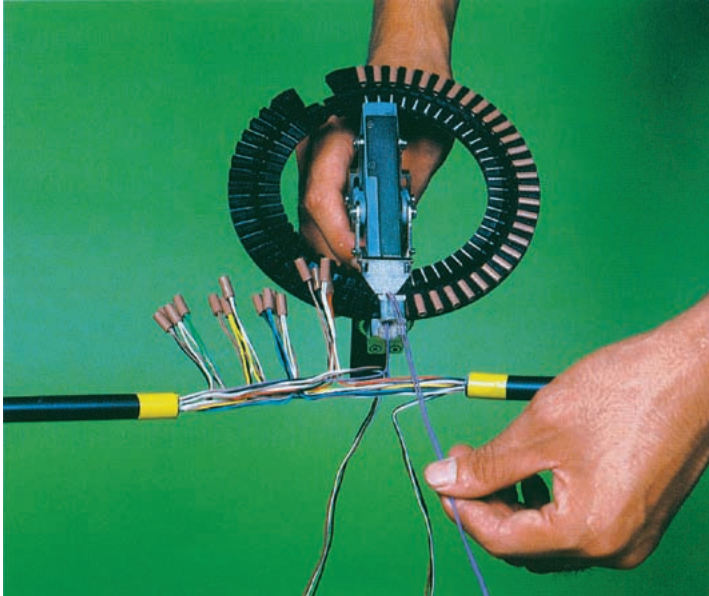
### ⑨レジンの注入

- ケースの注入孔にじょうごを写真のように取り付け、レジンを十分混合させたのち、中央のじょうごからレジンを注入します。

⚠ 2液を十分に混合しないと硬化不良を起こします。

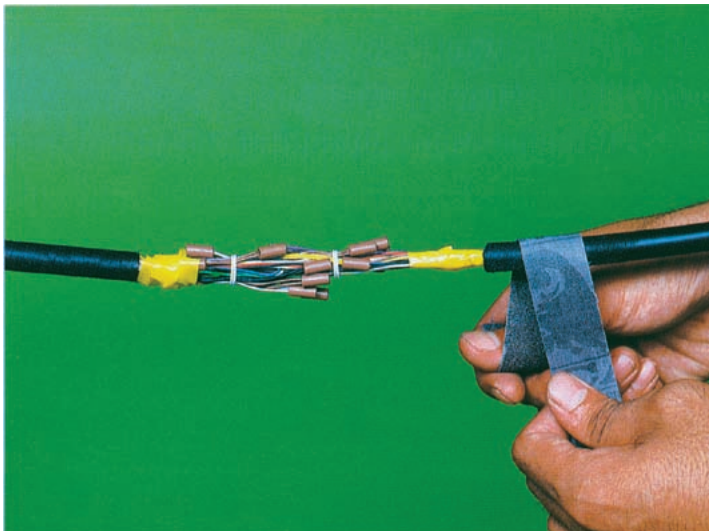
- レジンが硬化したら(注入後60分～80分)じょうごを金鋸で切断して完了です。

## 作業手順 TCコネクタ接続の場合……CCP-P 0.65mm 10Pの例



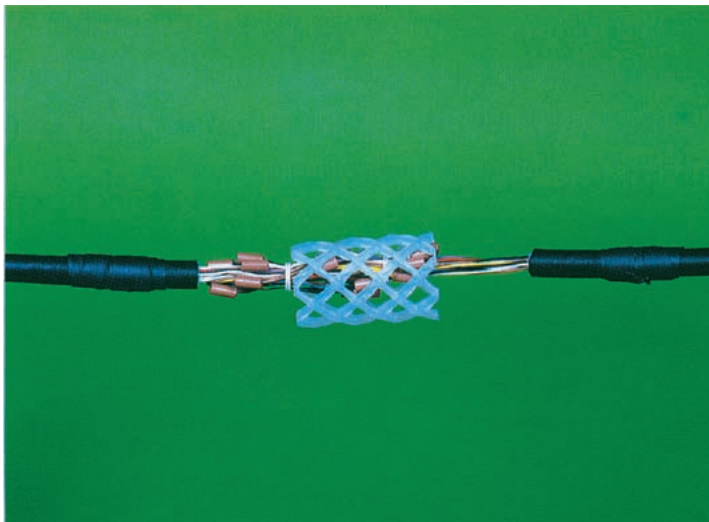
### ①ケーブルの切断と心線接続

- 半田付け接続と同じ要領でケーブルを切断しシースも剥ぎ取ります。
- あらかじめケーブルにセパレータを挿入しておきます。(MOはセパレータを使用しません。)
- 両ケーブルの色合わせのための編み出しを行います。
- 内層から順に左図のように接続工具を用いて心線の接続を行います。(工具の使用方法の詳細は、キット内の作業説明書を参照してください。)



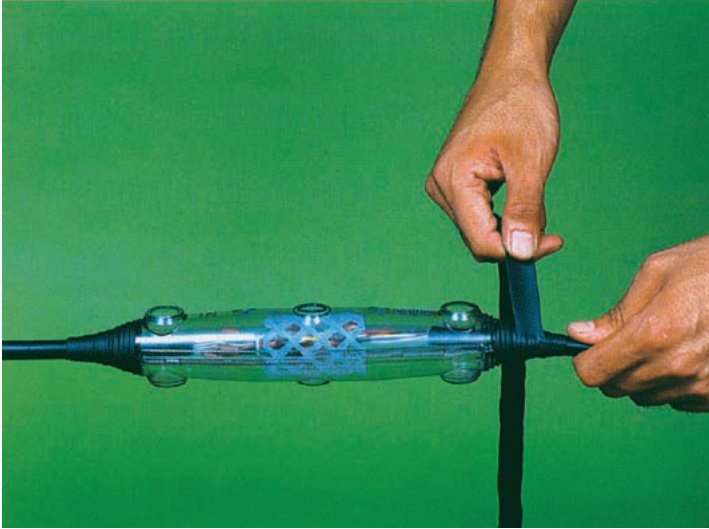
### ②線心の集束とサンドクロス掛け

- 各線心を左図のように集束させ、軽くバインドしておく。
- 接続部両端をPVCテープなどで保護し、ケーブルシースを約100mmサンドクロス掛けします。



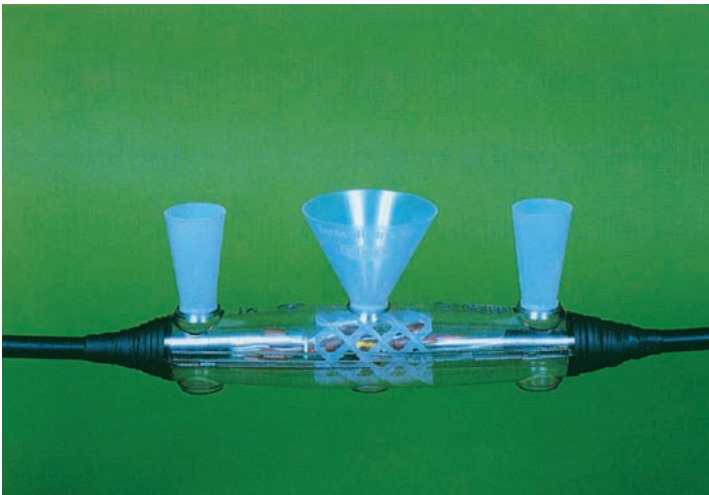
### ③セパレータの取り付け

- セパレータを接続部の中央に移動させます。
- 接続部両端のケーブルシース上に保護ケースの内径に合わせてテープを巻きます。



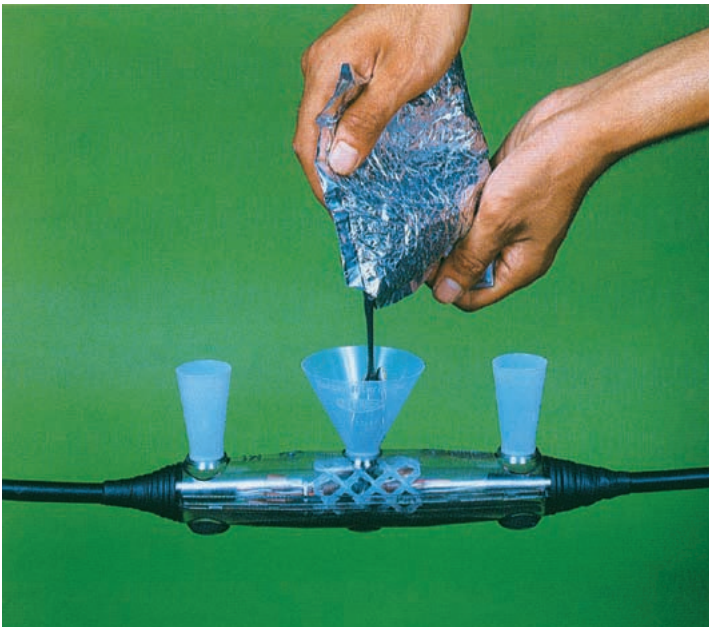
#### ④保護ケースの取り付け

- ケースの接続部に取り付け、その両端にレジンの流出防止のためテープをしっかりと巻きます。




#### ⑤じょうごの取り付け

- ケースの注入孔にじょうごを左図のように取り付けます。



#### ⑥レジンの注入

- レジンを十分混和させ、中央のじょうごから注入します。

 2液を十分に混合しないと硬化不良を起こします。

- レジンが硬化したら(注入後60分～80分)じょうごを金鋸で切断して完了です。

## 通信用セルパックのオプション品

セルパック品(セルパックと別売品)につきましてもセルパックご注文時に当社へご用命ください。

### ●混和物入PEスリーブ

接続ケーブルの種別、心線径により型番選定してください。  
本品の販売単位は100個です。

### ●分岐アダプタ

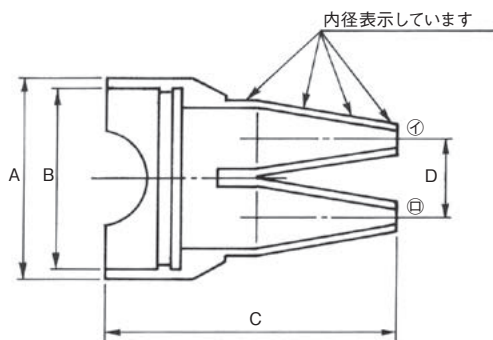
分岐アダプタは接続キットと合わせて使用することにより分岐側処理を簡単にします。  
分岐接続を行う場合は、接続キットと合わせてご用命ください。

### ●TCコネクタ

TCコネクタにて接続する場合は、専用のP-II型手工具をご用意ください。  
本品の販売単位は50個(カートリッジに外スリーブ、中ピンを各50個収納)です。

### 分岐アダプタの型番選定

分岐側ケーブルの外径よりオプション品の分岐アダプタを仮選定し、その適用キット型番で、接続可能か接続選定表で確認してください。選定キット型番と分岐アダプタ型番が異なった場合は、大きい方の型番にて選定してください。



Type	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	適用ケーブル外径 (mm)	適用キット Type
MZD 1	50	44	73	19	5~13	MZ 1
MZD 2	61	55	88	24	5~18	MZ 2
MZD 3	71	65	100	29	5~22	MZ 3
MZD 3 E	71	65	100	29	① 5~32 ② 5~12	MZ 3
MZD 5	91	85	130	40	5~31	MZ 5
MZD 5 E	91	85	130	40	① 5~45 ② 5~17	MZ 5

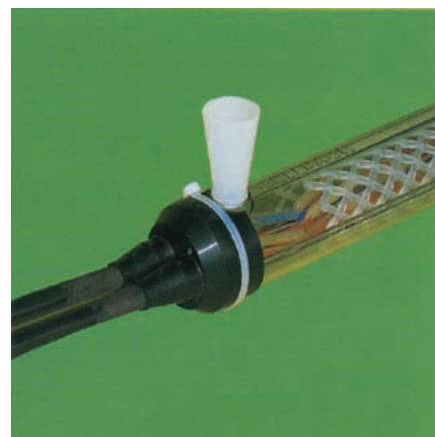
## 《使用法》



1. 分岐アダプタをケーブル外径より約2mm小さ目の内径で切断し、ケーブルに挿入しておきます。



2. ケーブル線心接続後、ケースの端部(段々の最上段)を切断し、接続部に取り付け、分岐アダプタをケース側に引き寄せます。



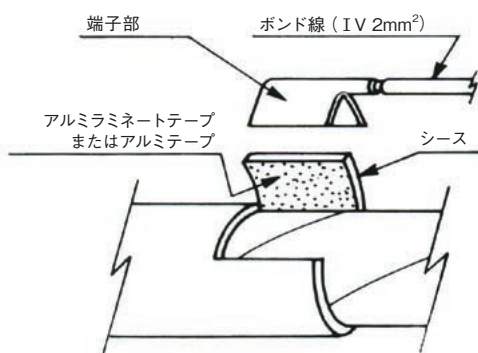
3. 分岐アダプタをケースにしっかり挿着、締付バンドで固定し、レジンを注入します。分岐アダプタとケーブルに隙間がある場合はレジン流出防止としてテープで端部を押しえ巻きしてください。

## ●アルミしゃへいテープ用ボンド線

アルミしゃへい付ケーブルのボンド線は、半田付け不要の当社ボンド線をご使用ください。

取り付けは下図のようにシースとアルミしゃへいテープを一緒にボンド線端子部にペンチなどではさみ込んでください。(アルミラミネートテープを使用したラップケーブルの場合、わざわざシースよりアルミテープを剥がす必要はありません。)

本品の種別は下表の通りです。販売単位は1本です。



型番	ボンドの長さ	適用キット型番
1号	170mm	M 0, M1-T
2号	450mm	MZ 1, MZ 2
3号	720mm	MZ 3, MZ 5

## ●スペアレジン

セルパック接続キット用レジンを万が一誤って破損した場合など、レジンが不足した場合はスペアレジンでご用命ください。標準在庫のスペアレジンは下記の通りです。なお、接続キット内のレジン量は、「接続キットレジン量一覧」をご参照ください。

### 《標準在庫スペアレジン》

レジン商品名	レジン型番	内容量 (cm³)
EGJ0	EGJ-143	143
EGJ1	EGJ-286	286
EGJ1½	EGJ-370	370
EGJ2	EGJ-464	464
EGJ3	EGJ-730	730
EGJ4	EGJ-1000	1000
EGJ5	EGJ-1150	1150

### 《接続キットレジン量一覧》

キット型番	レジン型番×袋	レジン総内容量 (cm³)
M 0	EGJ-143 × 1	143
M 1	EGJ-286 × 1	286
M 2	EGJ-370 × 1	370
M 2½	EGJ-286 × 1 EGJ-464 × 1	750
M 3	EGJ-370 × 1 EGJ-730 × 1	1100
M 4	EGJ-600 × 1 EGJ-730 × 2	2060
M 5	EGJ-1150 × 3	3450
M 6	EGJ-464 × 1 EGJ-1150 × 6	7364
T 1	EGJ-464 × 1	464
T 2	EGJ-730 × 1	730
T 2½	EGJ-464 × 1 EGJ-730 × 1	1194
Y 0	EGJ-286 × 1	286
Y 1	EGJ-730 × 1	730
Y 2	EGJ-1000 × 1	1000
Y 3½	EGJ-1150 × 2	2300
Y 4	EGJ-730 × 2	1460
Y 4½	EGJ-1150 × 2	2300
Y 5	EGJ-1150 × 3	3450
M1-T	EGJ-286 × 1	286
MZ 1	EGJ-464 × 1	464
MZ 2	EGJ-1000 × 1	1000
MZ 3	EGJ-464 × 1 EGJ-1150 × 4	1614
MZ 5	EGJ-1000 × 4	4000







**古河電気工業株式会社** <http://www.furukawa.co.jp/>

本社 〒100-8322 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号(丸の内仲通りビル) TEL. (03) 3286-3327 FAX. (03) 3286-3648



**古河電工産業電線株式会社** <http://www.feic.co.jp/>

本社 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6丁目48番10号 TEL. (03) 3803-1151 FAX. (03) 3801-0581  
関西支店 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河ビル) TEL. (06) 6346-2956 FAX. (06) 6346-2959  
中部支店 〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目14番25号(テレビアビル) TEL. (052) 972-8990 FAX. (052) 972-8992  
九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目2番1号(日本生命博多駅前ビル) TEL. (092) 452-7231 FAX. (092) 452-7332

快適な都市・住宅の環境づくり

**古河エレコム株式会社** <http://www.f-elecom.com/>

本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目16番8号(古河電工神田ビル) TEL. (03) 5297-8642 FAX. (03) 5297-8709  
関西支社 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河ビル) TEL. (06) 6346-4173 FAX. (06) 6346-4195  
中部支社 〒460-0005 名古屋市中区東桜2丁目22番18号(日興ビル) TEL. (052) 931-8336 FAX. (052) 931-8339  
北海道支店 〒060-0061 札幌市中央区南一条西2丁目5番地(南一条Kビル) TEL. (011) 251-5991 FAX. (011) 231-2927  
東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目1番2号(NOF仙台青葉通りビル) TEL. (022) 267-0771 FAX. (022) 268-7375  
北東北営業所 〒020-0032 盛岡市夕顔瀬町14-15(テリトワールSATO式号館403号) TEL. (019) 613-5626 FAX. (022) 268-7375  
新潟営業所 〒950-0916 新潟市米山6丁目11番10号(ワンノールⅡ米山B棟419号) TEL. (025) 243-9577 FAX. (025) 243-9577  
長野営業所 〒380-0824 長野市南石堂町1315-4(グランディオオーゼナガノ401号) TEL. (026) 223-1873 FAX. (026) 223-1873  
宇都宮支店 〒320-0811 宇都宮市大通り4丁目1番20号 TEL. (028) 624-6894 FAX. (028) 624-6896  
静岡支店 〒410-0882 沼津市町方町80(MKビル103号) TEL. (055) 951-0515 FAX. (055) 951-0580  
北陸営業所 〒930-0858 富山市牛島町18番7号(アーバンプレイスビル) TEL. (076) 431-0863 FAX. (076) 431-0023  
中国支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2丁目2番2号(紙屋町ビル) TEL. (082) 246-0881 FAX. (082) 246-8689  
四国営業所 〒760-0017 高松市番町1丁目2番14号(安西ビル) TEL. (087) 851-3255 FAX. (087) 851-4690  
九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目2番1号(日本生命博多駅前ビル) TEL. (092) 483-5561 FAX. (092) 483-5559  
沖縄支店 〒900-0015 那覇市久茂地3丁目17番5号(美栄橋ビル) TEL. (098) 863-2226 FAX. (098) 863-0456

・本カタログの内容は、お断わりなく変更することがありますので御了承ください。  
・CELLPACK はスイスセルパック社の商標です。



古紙配合率100%再生紙を使用しています